

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】 / (分野)		授業形式						
M232W303		国際医療・看護論 (Introduction to International Medicine and Nursing)					統合分野								
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態							
選択	1	3	医学部看護学科	後	火3,火4,火5	日本語	英語	複数(共同)							
担当教員	氏名 井上 亮 他														
	E-mail ryo@oita-u.ac.jp 内線 5051														
授業の概要	世界の健康問題をUniversal Health Coverage：UHCの観点から理解し、その基本的方法論や異文化理解能力について学ぶ。														
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	
目標1	国際看護の概念や定義を説明することができる。							○							
目標2	ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）の概念を説明できる。							○							
目標3	世界の健康問題を通じ健康の社会的決定要因について説明できる。							○							
目標4	UHCにおける基本的方法論について説明できる。							○							
目標5	異文化理解や異文化間コミュニケーションを促進する能力について考える。								○						
目標6	世界の健康問題における看護の役割について考え、表現できる。											○			
目標7															
目標8															
目標9															
目標10															
各DPへの関連度（計10）								6	2			2			
授業の内容															
1	国際看護学の概念、国際協力諸機関、開発途上国の保健・医療システムと国際協力 【講義】														
2	世界の健康と健康に影響を与える諸要因 【講義】														
3	UHCにおけるアプローチ①<Primary Health Care><Transcultural Nursing care> 【講義】														
4	UHCにおけるアプローチ②<Primary Health Care><Transcultural Nursing care> 【講義】														
5	UHCの視点から看護の役割を考える														
6	課題探求演習														
7	国際医療援助活動の実際(1) スマトラ島地震における医療活動 【講義】														
8	国際医療援助活動の実際(2) フィリピン研修報告【講義】														
9	課題探求演習														
10															
11															
12															
13															
14															
15															
ラ イ ク ニ ン グ	A:知識の定着・確認	○	A：リアクションレポート				工 夫 の 他 の	・各回の講義でのテーマについてリアクションシートを履修生間で共有し意見交換する ・世界の健康に関連する課題をグループ探求する							
	B:意見の表現・交換	○	B：フリーディスカッション・課題レポート・												
	C:応用志向	○	C：課題探求（調査・アンケート）とその成果発表												
	D:知識の活用・創造														
授業時間外 学修の内容 と想定時間	準備学修	配布資料や参考文献等の情報を必要に応じて予習する。(15h)													
	事後学修	講義で学習したことを活かし、8・9・10回目の課題演習の完成度を高める。(11h)													
	想定時間合計	26													
教科書	教科書は指定しない。講義中に配布する資料を使用する。														
参考書	日本国際看護学会 国際看護学入門 第2版 医学書院 2020年														

成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	リアクションレポート	30%	○	○	○	○		○				
	課題探求演習の成果発表	40%	○	○	○	○	○	○				
	課題探求演習後の課題レポート	30%					○	○				
注意事項	Moodleに授業資料が掲示された場合は必ずコピーをして授業に臨むこと。 課題レポートは、興味ある外国の医療・看護の現状における問題点をレポートする。											
備考	具体的な日程は、7月中旬に掲示板で公表する。											
リンク												
	URL											
担当教員の 実務経験の有無	○											
教員の実務 経験	看護師（国際組織での看護活動経験者） 原田千鶴 医師（病院、発展途上国に対する医療援助経験者）井上亮											
実務経験を いかした教 育内容	国内外を問わず、病院の医師や看護師としての経験から、国際医療・看護の理解とともに、課題などについての学習を支援する。											